

センター便り

2015年度 夏号

静岡県伊豆の国市寺家202

Tel. 055(949)1165

伊豆医療福祉センター

センター便り編集委員会発行

リハビリテーションと 地域支援

リハビリテーション科
主幹 市川正嗣



今年の夏は前半猛暑、後半が雨と不安定なお天気でしたが、伊豆医療福祉センターの利用者の皆様は元気にリハビリを続けていらっしゃいました。そこで、今回はリハビリテーション科で行っている地域支援サービスについて紹介したいと思います。

当センターは医療・入所事業・通所事業・リハビリテーションを柱として運営している施設です。リハビリテーション科は、理学療法士 P.T.・作業療法士 O.T.・言語聴覚士 S.T.・臨床心理士（心理）などで構成され、発達段階に合わせた療育支援やリハビリテーションを行っています。また、センター入所者・外来利用者様はもとより、地域療育支援の一環として、静岡県東部・伊豆地区の特別

支援学校・福祉サービス提供事業所・市町が運営している療育施設や保健福祉センターで行われている親子教室などに出張しています。

今年度の主な支援内容は、

P.T. 姿勢・歩行・緊張・麻痺などに対する助言

O.T. 摂食・上肢操作・更衣動作などに対する助言

S.T. 言葉の発達・発語についての助言

心理 行動観察と助言・発達相談・不登校児のサポート

など多岐にわたっています。

幼稚園・保育園・学校などで特に配慮を必要とするお子様の場合には、保護者の方の了解のもと、担当の先生が直接リハビリの場面を見学し、助言を求められることもあります。

当センターは広域な地域の方々に利用していただいています。遠方の方にとっては来所する負担も大きいと考えます。リハビリテーション科の職員が地域に出向くことで、担当の先生方や支援者の方とコミュニケーションを密にし、連携した支援を行うことができるよう努力しています。



新任職員の紹介

センターは、今年度も新しい職員を迎えました。宜しくお願致します。



石井 俊也
生活支援員

私の趣味は、海外サッカーやメジャーリーグ等のスポーツ観戦をすることです。特に好きなスポーツ番組は高校野球です。私自身も高校まで野球をしていたので、夏の甲子園は楽しみにしています。さて、伊豆医療福祉センターに入社して、約半年が過ぎました。まだ慣れないところがありますが、頑張りますのでよろしくお願致します。



鈴木 美穂
生活支援員

以前、神奈川の重心施設で約十年程働いていました。結婚・子育てでブランクはありますが宜しくお願致します。私自身、八歳と二歳の子どもがいて、子育てに奮闘中ですが頑張りたいと思います。明るさと元気さだけがとりえです。気軽に声をかけて下さいね。



田丸 由紀
生活支援員

見た目は男っぽいですが一応女の子です。趣味は身体を動かすことです。一日でも早く仕事を覚えて頑張りますので、よろしくお願致します。



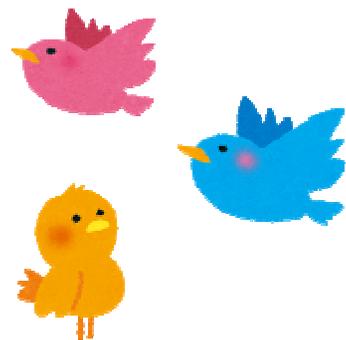
三浦 愛未
生活支援員

高校の福祉課を卒業し、老人のデイケアで2年程働いていました。私の姉が十年程前こちらのセンターでお世話になっていて、ここで働くのが小さいころからの夢でした。まだまだ未熟者ですが、毎日笑顔で精一杯頑張ります。宜しくお願致します。



内田 匡史
看護師

看心看護に長く携わってきた経験を活かせる様、頑張りたいと思います。



川口 洋樹
看護師

身体が大きいのでよく目立つかと思いません。気軽に声をかけて下さい。宜しくお願致します。



井上 実加子
作業療法士

埼玉生まれの埼玉育ち。初めての一人暮らし頑張っています。これから、よろしくお願致します。



鳴瀬 久美子
調理師

病院食は初めてなので、不安も多いですが頑張りたいです。宜しくお願致します。

夏祭りの思い出



育成課 安藤 佳美

8月8日(土) 毎年恒例の夏祭りを行いました。
オープニングは利用者3名による太鼓演奏で始まりました。職員の手を借りながら一生懸命に太鼓を叩く姿がとても印象的でした。模擬店は、綿菓子やかき氷・デザート・ジュースなど、いろいろなお店が並びました。アトラクションでは、お化け屋敷や魚釣り、積み重ねた段ボールを巨大ボールで倒すボウリングなど、職員が試行錯誤したゲームが並び、とても迫力あるものばかりでした。施設内は笑い声や驚きの声が響き、とても盛り上がりました。



多職種による勉強会

臨床心理士 守野 剛史

伊豆医療福祉センターでは、毎月作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・臨床心理士以下 セラピスト)の有志が集まり、勉強会を行っています。内容は症例検討や事例検討です。この勉強会は、一つの職種では気づきにくい点を、多職種の視点でとらえることにより、新たな気づきを得られることにメリットがあります。それぞれの職種が気付いた点を話し合うことにより、患者様にとってより有効な支援につなげるきっかけになります。
一職種では当然(普通)と
思っていることでも、専門とする領域が異なれば、違った

とらえ方をすることができま
す。非常に興味深いことにな
ったり、疑問に感じたりする
こともあります。更に患者様
の思いを共有することが、新
たな気づきにつながり、より
良い支援方法を検討するため
の材料になります。
また、セラピストの考えや
方針をスタッフ間で共有する
ことにより、そのセラピスト
の負担を軽減し、常に安定し
た支援ができるようにもなり
ます。
今後も、セラピスト一人一
人の資質向上のため、勉強会
や研修会を積み重ねていきたく
と思えます。



しゃぼんだま相談会

相談室 杉本智司

相談室 サポートセンターみ
らいず)では毎月1〜2回(ト
やぼんだま相談会)を開催し
ています。作業療法士・看護
師・保育士・社会福祉士等の
専門職種を配置し、集団での
遊びを通してお子様の成長を
サポートしています。また、
障がいのある または障がいの
疑いのある)お子様のこと

について、保護者様からの

様々な相談を受けると同時に、
保護者様同士の繋がりを大切
にし、コミュニケーションを
通して、課題の解決や心の安
定に繋がっていかばと思っ
ています。

相談会は満1歳から就学前
までのお子様を対象にして
います。1回の開催で5〜10組
程の親子に参加していただ
いています。

静岡県から受託している静
岡県障害児者地域療育支援セ
ンター事業を活用しての事業
になりますので、参加される
方の実費負担はありません。
お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

サポートセンターみらいず直通
0559491418
担当 杉本まで



今後の行事予定

○にじの会

公開セミナー同時開催

11月14日(土)

○クリスマス会

12月19日(土)

○お祝いの会

1月21日(木)

○思い出の会

3月19日(土)

求人情報

伊豆医療福祉センターでは職
員を募集しています。

募集職種

・看護師 若干名

・薬剤師 1名

・保育士 1名

・生活支援員 3名

・理学療法士 1名

詳しくは伊豆医療福祉センタ
ーホームページをご覧ください。

※施設見学を随時受け付けて
おります。お気軽にご連絡く
ださい。

問い合わせ先

伊豆医療福祉センター

総務管理課

0559491165

ボランティアの皆様

☆洗濯たたみ

さわやかボランティア様

やまびこさん様

花の花様

みどり会様



☆読み聞かせ

函南町朗読サークル

言の葉様

☆奉仕活動

若帖会様

☆善意を寄せて下さった方

熱海ニフジヤホテル様

伊豆医療福祉センター親の会様

日本赤十字伊豆長岡分団様

☆行事ボランティア

白寿医療専門学校様

富士リハビリテーション

専門学校様

国際医療福祉大学様

東部看護学校様

他にも沢山の方から暖かい

お心遣いをいただきました。

ありがとうございます。

編集後記

今年、台風18号の影響
により、県内浜松では大規模
な浸水被害がありました。幸
い東部地域では大きな被害は
出ていませんが、雨風による
被害は年々増加しています。

また、静岡県は東海大地震
の予測もされていますので、
防災には力を入れていかなけ
ればなりません。

当センターでは防災委員会
を設置しています。定期的な
避難訓練や設備の点検、職員
に向けた意識向上のための研
修会などを通して、防災・減
災に取り組んでいます。当セ
ンターを利用される皆様が、
より安心して医療・療育・福
祉サービス等を利用すること
ができるよう、防災意識を高
く持ちながら、日々の業務を
行っていくしたいと思います。
センター便り編集委員会